

峰山学園保幼小中一貫教育だより

【令和5年 4月号 地域版】

発行: 峰山学園事務局
連絡先: 0772-62-0359
FAX: 0772-62-7987
Mail: mineyama-jhs
@Kyoto-be.ne.jp

峰山学園の保幼小中一貫教育が春爛漫の中、スタートしました！

例年に比べると、今年は桜の開花が1週間ほど早く、小中学校の入学式は葉桜の中での入学式となりました。小学校では大きなランドセルにこれから始まる学校生活への期待をいっぱい詰め込み、顔を輝かせながら登校式に臨む1年生の姿が何ともかわいらしく輝いていました。

峰山中学校では今年度から制服が新しくなりました。上着が男女共にブレザーとなり、女子はズボンでもスカートでもよくなりました。真新しい制服に身を包み、中学校生活に早く慣れようと何事にも懸命に取り組む姿がたくさん見受けられます。小学校でも中学校でも、そんな1年生を温かく受け入れ、手を貸してくれる上級生の姿もすばらしく、春にふさわしい温かい空気感がこども園、小学校、中学校に流れています。峰山学園の保幼小中一貫教育が始まっています。

☆ 峰山学園教育目標

自己肯定感を持ち、自分の将来を展望し、共に学ぶ子の育成

☆ 峰山学園目指す子ども像

(1) 意欲を持って自ら学ぶ子ども (2) 思いやりのある子ども (3) 進んで心と体を鍛える子ども



就学前から中学校卒業までの育ちと指導の一貫性を目指して

峰山学園の教職員が縦と横の連携を大切にしながら、子ども達の「主体的に学び考える力」「多様な人と繋がる力」「新たな価値を生み出す力」の育成に向け教育活動を推進していきます。

(京丹後市の保幼小中一貫教育イメージ図)



保幼小中の接続プランで小中学校へ円滑に接続

言語力の育成を重視した授業や京丹後市を学ぶ「丹後学」を導入

保幼小中の子どもたちの様々な交流や合同学習を実施

小学校高学年の一部の教科で教科担任制を実施 中学校へ円滑に接続

一人ひとりの進路実現に向けた指導を充実



町内の2つのこども園(峰山こども園、ゆうかり子ども園)4つの小学校(峰山小学校、いさなご小学校、しんざん小学校、長岡小学校)、峰山中学校を総称して『峰山学園』と呼んでいます。『峰山学園保幼小中一貫教育だより』では、こども園、小学校、中学校の様子を中心に一貫教育の取組について広報していきます。町内の各小中学校のHP「一貫教育」のページでも紹介していますのでご覧ください。

新入生を迎えて園小中学校の新年度がスタート

峰山こども園

225名(4/1現在) 5歳児58名



ゆうかり子ども園

138名(4/1現在) 5歳児32名



峰山小学校

新入生15名 全校114名



「入園おめでとう会」を年長の5歳児が、全ての内容を考え実施しました。歌や言葉のプレゼントをしました。「元気いっぱい 笑顔いっぱい こども園大すき」の合言葉で園をリードしていきます。

4月18日(火)に4月生まれの「誕生会」がホールで行われました。一番に誕生会を迎える4月生まれの子ども達。名前、好きな食べ物、大きくなったら何になるか、等の質問にしっかりと答えました。

4月12日(水)から1年生は給食が始まりました。給食当番も自分達で行います。小学校の給食を楽しみにしていた子ども達。「もみじの模様が入ってる！」と食器に驚きの声。毎日が感動の連続です。

いさなご小学校

新入生38名 全校223名



しんざん小学校

新入生32名 全校197名



長岡小学校

新入生4名 全校55名



入学式後に教室に戻ってきた子ども達。「入学式の間もとっても賢くて校長先生に褒めてもらいましたね。100点満点でした。」と先生からも褒めてもらいました。いいスタートが切れました。

お兄さん、お姉さんに連れられて自分の足で歩いて元気に学校に通います。安全ボランティアの方をはじめ多くの方が見守ってくださっています。元気な挨拶の声で一日がスタートします。

入学式が終わった後に先生と家族の人も一緒に写真撮影を行いました。「はい。こっち見て。」背筋を伸ばしてパチリ。ピカピカの1年生です。今の気持ちを大切に歩んでいってほしいです。

峰山中学校

新入生81名 全校283名



4月10日(月)に入学式が行われました。多くの来賓の皆様、保護者、在校生に見守られる中、真新しい制服に身を包んだ1年生が立派な態度で式に臨みました。入学を大きな節目とし、自己成長に繋がる中学校生活の始まりです。

峰山学園学校運営協議会を開催

- 1 日時 令和5年5月15日(月) 午後7時～
- 2 場所 峰山中学校 大会議室(2F)

☆傍聴を希望される方は事務局までご連絡ください
峰山中学校内(☎62-0359)



～社会全体で子ども達の学びを支援するために～

学校運営協議会は、将来の峰山町を担う子ども達を育てるために、こども園、学校、家庭地域社会が連携を強め、教育力のある地域社会の実現に向け「峰山学園保幼小中一貫教育」を支援しています。

学校・保護者・地域住民が相互に密接に連携し、一体となって学校運営の改善並びに地域の特色を生かした学校づくりを進めていくための協議を行います。